

第1号様式（第7条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 市 長		平成27年7月29日
報告者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 東京都港区芝大門一丁目1番3号		報告者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者名） 日本赤十字社 社長 近衛 忠輝
京都市地球温暖化対策条例第22条第2項の規定により報告します。		
環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	①京都第一赤十字病院 エネルギー管理標準（独自システム） ②京都第二赤十字病院 エネルギー管理標準（独自システム） ③京都府赤十字血液センター エネルギー管理標準（独自システム）	
適 用 範 囲	①京都第一赤十字病院 ②京都第二赤十字病院 ③京都府赤十字血液センターほか3箇所	
導 入 年 月 日	①平成20年 6月13日 ②平成19年 6月 1日 ③平成22年12月29日	
認 証 番 号		
基 本 方 針	<ul style="list-style-type: none"> ・業務の性質及び規模に対して適切であること。 ・継続的改善及び職場環境の維持改善に関する配慮がなされていること。 ・関連する法規制及び会社の方針に則していること。 	
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	<ul style="list-style-type: none"> ・3カ年計画による省エネルギー中期目標を設定し、年度目標を設定する。 	
目標を達成するための取組の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・施設別の電気、ガス、暖房用燃料等のエネルギー使用量を把握する。 ・データを年度毎にまとめて、経年的な推移を見る。 ・設備の新設・更新時には変圧器、電動機、照明器具、ボイラ、空調機などにおいて高効率機器を採用する。 	
目標を達成するための取組の進捗状況	各フロアでのこまめな消灯、すぐに使用しない機器の節電モード切替推進	
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	当初計画どおりに取り組むことができている。	
事業活動に係る法令の遵守の状況	これまで違反及び行政当局からの指摘はない	
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	評価・見直しの必要については原則として年度毎に検討している	

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。